

第74回 全国高等学校PTA連合会大会

2025 三重大会



令和7年8月21日(木)～22日(金)

第74回全国高等学校PTA連合会大会「三重大会」実行委員会

〒514-0002 三重県津市島崎町314 三重県島崎会館2F

(三重県高等学校PTA連合会事務局)

TEL:059-223-1881 FAX:059-223-1897

Mail: info@miekoupren.org

第74回全国高等学校PTA連合会大会2025三重大会

【大会テーマ】

出^と会^こいはじまる^{わか}常若のくに

～「集い、想い、継なく」三つの重なる明日への力～

【大会趣旨】

三重県は「国生み神話」の舞台とも言われており、深い森と穏やかな内海、豊かな自然に抱かれたこの大地は、いにしえより多くの神々が集う場所として信仰を集めてきました。そして、その中心となる伊勢神宮では、式年遷宮という行事が1300年という長きにわたり繰り返されてきました。式年遷宮は、古くなったものを作り替えて常に若々しくして永遠を保つという発想です。これは「常若思想」に基づくもので、この和のサステナビリティは、SDGsに向けて持続可能な取組とも相容れるものであり、これからの社会を救うカギになるかもしれません。

新型コロナウイルス感染症拡大により脆弱層への影響が生じ、ジェンダー間の格差や子どもの貧困率など、日本国内でも様々な既存の課題が一層浮き彫りになりました。そして、これまで進んでこなかったデジタル化が急速に進み、社会が大きく変わっていく確かな予感も生まれています。世界でも、カーボンニュートラルの実現に向けた動き、新たな国際秩序の枠組、AIの台頭、データ活用の急速な進展など、新しい時代に向けたドラステックな変動が既に始まっています。

このような時にこそ、私たちは真のコミュニケーション能力や創造力、発想力といった人間の本質的な能力を磨き、子どもたちにも育んでいかなくてはなりません。「常に新しく本質を伝承していく」常若思想を子育てや親子関係、学びや教育、そしてPTA活動に採り入れ、真のサステナビリティを備えた活力あふれる時代を築いていくことを強く願います。

今この三重の地において、集い＝人との関わりを大切に、想い＝知恵をしぼり、継なく＝明るい未来へ希望をつなぐ、この三つの明日への力が湧き上がるような機会としていきましょう！



I 大会概要

期 日	令和7年(2025年)8月21日(木)～22日(金)
会 場	津市産業スポーツセンター ※会場詳細は図面参照 日硝ハイウェイアリーナ・メッセウィングNHW 全体会 日硝ハイウェイアリーナ メインアリーナ・サブアリーナ 第1分科会 メッセウィングNHW A 第2分科会 メッセウィングNHW C 第3分科会 日硝ハイウェイアリーナ メインアリーナ 第4分科会 日硝ハイウェイアリーナ サブアリーナ
主 催	全国高等学校PTA連合会
主 管	三重県高等学校PTA連合会
後 援	文部科学省、全国高等学校長協会、東海地区高等学校PTA連合会 三重県、三重県教育委員会、津市、津市教育委員会、三重県立学校長会 三重県立学校教頭会、三重県立学校事務職員協会、 (公財)日本教育公務員弘済会三重支部、三重県商工会議所連合会、 三重県商工会連合会、津市商工会議所、報道各社(以上予定を含む)
参 加 者	約6,500人(現地参加者) 約300校(オンライン参加校)
参 加 費	7,500円 オンライン参加 1校7,000円
取扱業者	近畿日本ツーリスト三重支店

II 大会日程

◆8月20日(水) 会場設営・打ち合わせ会議・リハーサル 等

◆8月21日(木)

11:30～ 受付
13:00～13:20 アトラクション
13:30～14:30 開会行事・表彰式
14:45～16:45 分科会(分科会 各4会場)
終了後 閉会式リハーサル等

◆オンライン参加について◆

三重大会のオンライン配信は全体会・分科会ともアーカイブ配信のみとなります(LIVE配信は行いません)。

◆8月22日(金)

8:30～ 受付
9:35～9:50 アトラクション(映像予定)
10:00～11:30 記念講演
11:40～12:10 閉会式

全国高P連大会2025三重大会 公式ホームページ 2024.10.5 開設!

URL: <https://pta2025-mie.com>

Ⅲ 分科会

※敬称略

	第1分科会	第2分科会	第3分科会	第4分科会
領域	子育て・親育て	学校・教育	進路・キャリア	P T A 活動
会場	メッセウイング N H W A (1000 人)	メッセウイング N H W C (1000 人)	日硝ハイウェイ アリーナ メインアリーナ (3500 人)	日硝ハイウェイ アリーナ サブアリーナ (1500 人)
テーマ	子育て、そして 親育ち	実力発揮のコツ	A I 時代における Well-Being なキャ リアデザイン	Let's P T A !
サブテーマ	言葉の力を磨 き、子どもの心 の声を聴こう	無名野球部2校を 甲子園に導いた元 監督が伝授	青春期における感 情・感動体験の重 要性	これからのP T A 活 動を考える
講師	① 田部眞樹子 三重子ども NP0 サ ポートセンター理事長 ② 岩崎由純 トレーナーズス クエア(株)代表	松葉健司 次世代リーダー育 成会社 Human Freeman 代表	國友 尚 アソビジョン代表 取締役 慶應義塾大学 SDM 研究所感動研究グ ループ長	レモンさん (山本シュウ) オセッカイダー代表 (ラジオ DJ)
形式	講演2題	講演 ＋パネルドィスカッション	講演 ＋パネルドィスカッション	講演 ＋ミニィスカッション
分科会 概要	前半は、三重県 の NP0 活動にお ける子育て支援 システムなどに ついて行政との さまざまな協働 事業について講 演いただきます。 後半は、人 を元気づける声 掛けの大切さ と、そうしたコ ミュニケーショ ン手法を実践す る意義などにつ いて講演いた だきます。 2つの講演をも って、子育て・ 親育てのヒント をお持ち帰りい ただけるような 分科会を目指し ます。	かつて無名の三重 県立高校野球部2 校(久居農林高 校、松阪高校)を 甲子園にまで導 いた元教諭・野 球部監督が、そ の指導経験を元 に、人がこつこ つと培ってきた 実力を発揮する ために必要な コツを伝授しま す。講演後のパ ネルディカッシ ョンでは講師の 教え子も交えて 、育むべき力に ついて考察を行 います。	講演では、生成A Iの活用最前線、 およびWell-Be ing研究、感動研 究の観点からキャ リアデザインに ついて講演をい たいただきます。 後半は、講師の 國友様をコーディネ ーターとして、政 財界で活躍中の3 名の方々を招い て、「A I時代にお ける青少年育成」 をテーマにディ スカッションを 行います。	佐賀大会の素晴 らしい基調講演 で参加者全員に エネルギーを充 填してくれたレ モンさんに登壇 いただきます。 難しい時代を 迎えているPTA 活動にこれから どう取り組むの かに必ずや様々 な気づきやヒ ントを見つけ、 元気になって もらえるはず です。レモン さんのトーク の後は、平素 PTAについて 悩んだり疑問 を感じることに ついて、レ モンさんを交 えて地元三重 県のPTA会長 2名と共に考 えます

Ⅳ 記念講演

記念講演講師 中島 伸子 さん
井村屋グループ株式会社 会長兼CEO

演 題 未定

【 Profile 】

昨年、発売50周年を迎え年間3億本を販売する看板商品「あずきバー」など多くのロングセラーブランドを持つ井村屋グループ株式会社の会長兼CEOに就くが、その人生は波乱万丈。大学生時代に死者30人、負傷者700人の甚大な被害を出した北陸トンネル火災事故に巻き込まれ、九死に一生を得たものの、一時は声がほとんど出なくなり、夢であった教師の道を断念。その後生きる意味を見失っていたが、父からの言葉を機に立ち直り、アルバイトとして井村屋で働き始める。当時は女性が仕事をし続けることも難しい時代であったが、その逆境と格闘しながらアルバイトから女性初の経営者となり、現在に至っている。

かたや母として、「子どもは世界の宝・たまたま自分の家に生まれた子を…親は愛おしみ育てる責任がある」という信念を持って働きながら3人の子どもを育て上げてきた。

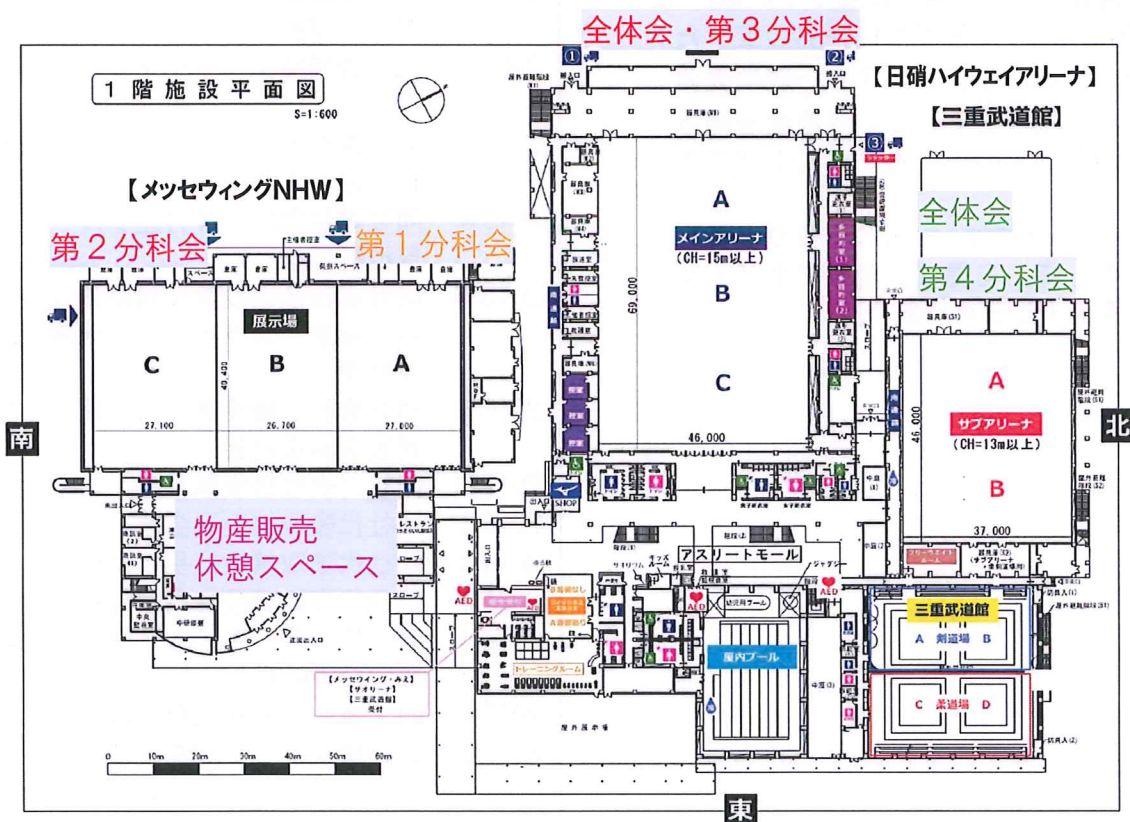
井村屋グループでは「一人の100歩より100人の一歩」を掲げ、組織マネジメント強化に奔走する日々である。



1975年	豊岡女子短期大学教育学部幼児教育科卒業
1978年	井村屋製菓株式会社入社
1998年	同社北陸支店長
2002年	同社関東副支店長
2003年	同社関東支店長
2006年	同社執行役員関東支店長
2008年	同社上席執行役員マーケティンググループ長
2008年	同社取締役マーケティンググループ長
2011年	井村屋グループ株式会社常務取締役総務・人事グループ長
2013年	同社専務取締役井村屋グループ(株)部門統括
2015年	同社専務取締役兼井村屋株式会社副社長兼イムラ株式会社代表取締役社長
2016年	同社専務取締役兼イムラ株式会社代表取締役社長
2017年	同社代表取締役副社長
2018年	同社代表取締役副会長
2019年	同社代表取締役社長(COO)
2021年	同社代表取締役社長最高執行責任者(COO)兼イムラ株式会社代表取締役社長
2022年	同上兼井村屋株式会社取締役会長
2023年	井村屋グループ株式会社代表取締役会長最高経営責任者(CEO)兼井村屋株式会社取締役会長
2024年	代表取締役会長最高経営責任者(CEO)兼井村屋株式会社取締役会長兼イムラ株式会社代表取締

V 会場

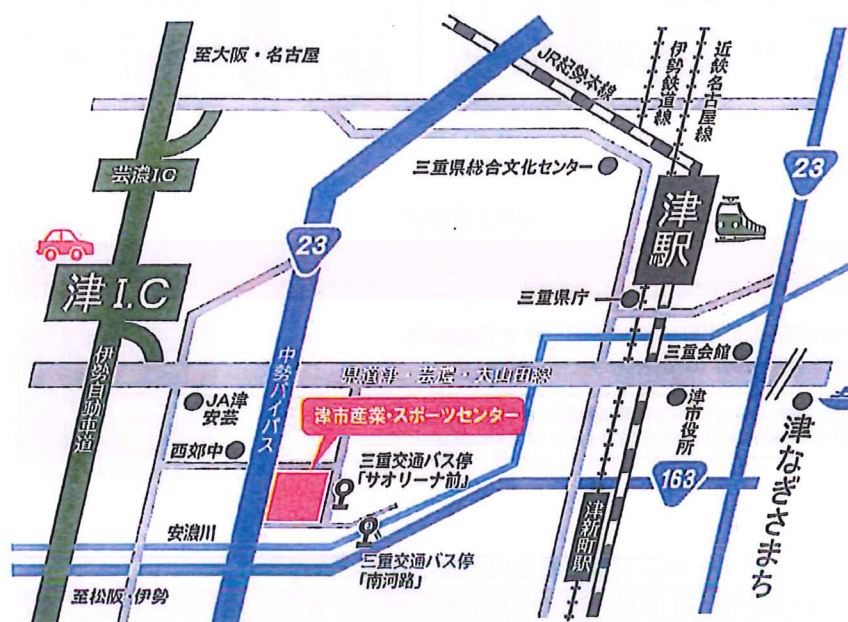
津市産業スポーツセンター（日硝ハイウェイアリーナ、メッセウイングNHW）	
本格的なスポーツ大会やイベントも行える津市内の大型スポーツ文化施設です	
住所・電話番号	〒514-0056 三重県津市北河路町 19-1 ☎059-223-4655
URL	http://www.tsu-sangyo-sports.com/
収容人数等	①メインアリーナ：合計 5,000 席 1 階アリーナ席 3,650 2 階席 1,350 ②サブアリーナ：合計 2,138 席 1 階アリーナ席 1,774 2 階席 364 ③ メッセウイングNHW A・C 各 1,000 席 ※展示場Bは物産販売・ 飲食・休憩スペースとして活用。またキッチンカーも導入予定。 



VI アクセス

全体会場 津市産業・スポーツセンター（日硝ハイウエーアリーナ、メッセウイングNHW）

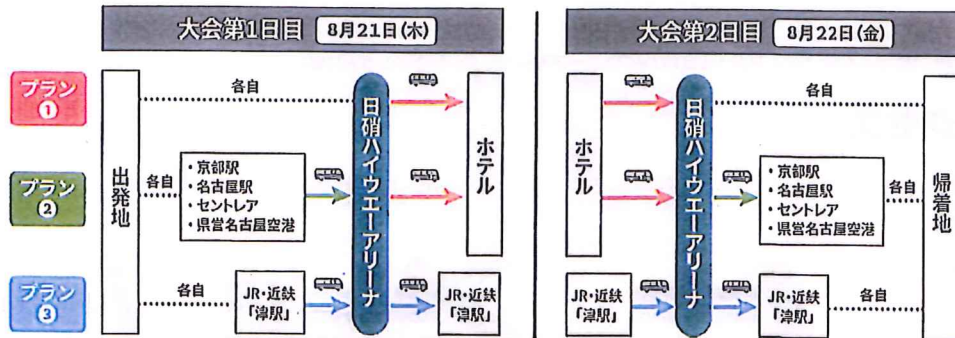
・会場アクセス





・シャトルバス利用プランのご案内

会場の「日硝ハイウエーアリーナ」へは、便利な3つのシャトルバス利用プランをご用意しております。



＼おすすめ／

プラン① ホテル宿泊 ⊕ シャトルバス(ホテル⇄日硝ハイウエーアリーナ) 往復セット

【1日目の大会終了後】日硝ハイウエーアリーナ ⇒ 宿泊ホテル

【2日目の朝】宿泊ホテル ⇒ 日硝ハイウエーアリーナ

※前泊(8/20)をお申し込みの方は【1日目の朝】宿泊ホテル⇒日硝ハイウエーアリーナもご利用
最寄り駅での待ち時間もなく、会場・ホテルにダイレクトアクセスを実現!!



日硝ハイウエーアリーナ

＼大会初日に遠隔地からご来場の皆様へ／

プラン② 京都駅・名古屋駅・セントレア・県営名古屋空港の往復送迎シャトルバス ⊕ プラン① をセット

	出発地	運行区間	出発時刻	運転間隔	所要時間	料金(片道)
大会第1日目 8月21日(木)	西日本方面から	京都駅 ⇒ 日硝ハイウエーアリーナ	10:15~11:45	15分間隔	約90分	4,500円
	東日本方面から	名古屋駅 ⇒ 日硝ハイウエーアリーナ	10:15~12:00	15分間隔	約75分	3,500円
	航空機利用の方	セントレア ⇒ 日硝ハイウエーアリーナ	10:30~11:50	10分間隔	約100分	4,000円
		県営名古屋空港 ⇒ 日硝ハイウエーアリーナ	11:30	—	約105分	4,000円
大会第2日目 8月22日(金)	西日本方面から	日硝ハイウエーアリーナ ⇒ 京都駅	12:15~13:00	随時	約90分	4,500円
	東日本方面から	日硝ハイウエーアリーナ ⇒ 名古屋駅	12:15~13:00	随時	約75分	3,500円
	航空機利用の方	日硝ハイウエーアリーナ ⇒ セントレア	12:15~13:00	随時	約100分	4,000円
		日硝ハイウエーアリーナ ⇒ 県営名古屋空港	13:00	—	約105分	4,000円

＼最寄り駅の送迎のみ／

プラン③ JR・近鉄「津駅」⇄ シャトルバス(日硝ハイウエーアリーナ往復) セット

	運行区間 (往路)	出発時刻	所要時間	料金 (片道)	運行区間 (復路)	出発時刻	所要時間	料金 (片道)
大会第1日目 8月21日(木)	津駅東口 ⇒ 日硝ハイウエーアリーナ	11:00~13:00	約17分	900円	日硝ハイウエーアリーナ ⇒ 津駅東口	16:45~18:15	約17分	900円
大会第2日目 8月22日(金)	津駅東口 ⇒ 日硝ハイウエーアリーナ	7:45~9:15	約17分	900円	日硝ハイウエーアリーナ ⇒ 津駅東口	12:00~14:00	約17分	900円